

項目		説明
試料・情報の利 用目的 及び 利用方法	研究課題名	急性骨髄性白血病に対するHLA半合致移植後のドナーリンパ球輸注
	研究目的	HLA 半合致移植におけるドナーリンパ球輸注療法の効果と安全性を検討する。
	研究対象者	当院で同種造血幹細胞移植後にドナーリンパ球輸注療法を受けた急性骨髄性白血病の3人
	研究期間	西暦 2019 年 11 月 13 日 ~ 西暦 2025 年 3 月 31 日
利用する試料・情報の項目 (チェック[X]が入った項目を利用します)		<input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> だ液 <input checked="" type="checkbox"/> 臨床検査データ <input type="checkbox"/> 病理組織 <input type="checkbox"/> 排泄物(尿・便) <input type="checkbox"/> その他(記載して下さい) <input type="checkbox"/> 毛髪 <input checked="" type="checkbox"/> 診療記録
試料・情報の 管理について の責任者	当センター 研究責任者	血液・腫瘍内科部長 金森平和
試料・ 情報を 利用す る者の 範囲	当センターでの実施診 療科/部局等	血液・腫瘍内科
	共同研究の場合、共同 研究機関および各施設 での研究責任者	東海大学医学部内科学系血液腫瘍内科学 原田介斗